

⑤ 榎木蘭鉄也 著

『インド英語のリスニング』

(研究社)

いま経済界から熱い注目を集めているインド。そのインドでビジネスに欠かせないのはやはり英会話。しかし、インド人同士で話されているインド英語は、インド系母語の発音の影響もあり、慣れないうちは聞き取るのが大変です。

ストーリー仕立てのテキストは、若き日本のビジネスマンが赴任先のインドへ向かう機内から始まります。インド人とのやり取りがとても現実味にあふれていて、インドを訪れたことのある人ならクスッと笑ってしまう場面が満載です。インド英語に親しむと同時に、インド滞在の実践的ガイドブック、インド現代文化ハンドブックとしても価値の高い本です。

831.1 ||Eno (N.T.)

⑦ ナガタユイ 著

『サンドイッチの発想と組み立て：
世界の定番サンドイッチとその応用』

(誠文堂新光社)

何ともおなかの空く一冊をご紹介します。「世界のおいしいサンドイッチの真実」を教えてくれる、サンドイッチの解説本です。内容はサンドイッチの基礎知識から、バランスの法則、世界各国のサンドイッチのレシピ、食文化背景・ルーツ、さらには+αのアイデアまで、おいしい情報がたっぷり詰め込まれています。

食欲をそそる写真と共に食文化を学べ、さらには旅行気分も味わえる、そんな魅力的な一冊です。サンドイッチを通して世界を楽しんでみてはいかがでしょうか。

596.6 ||Nag (S.M.)



⑥ 田中洋 編著

『ブランド戦略・ケースブック：
ブランドはなぜ成功し、失敗するのか』

(同文館出版)

この本は、10のブランドの成功や失敗の背景にどのような戦略があったのかを、市場背景とともに、分析・記述したものです。執筆者全員がブランドやマーケティング実務に携わった経験があり、理論と実務経験に裏付けられた記述がなされています。また、単に既存資料だけに頼ることなく、関係者の証言に基づいたリアルなブランドケースを集めています。モノのブランドだけでなく、サービスブランドや地域ブランドという現代的な戦略課題をもったブランドケースにも触れることができます。ブランド実務や研究のいい機会になるのではないのでしょうか。

675 ||Tan (M.T.)

⑧ 澤田肇 著

『フランス・オペラの魅惑：
舞台芸術論のための覚え書き』

(上智大学出版)

古代ギリシア悲劇の復興を目指してイタリアで生まれた芸術ジャンルであるオペラは、欧州各地へ伝わり、各国で独自の進化を遂げる。本書の第1部ではフランスにおけるオペラ発達の歴史について、音楽的な視点だけでなく政治的な視点からも論じられている。第2部では17-20世紀にかけての代表的なオペラ20作品について詳しく解説されている。さらに見どころ聴きどころの動画のURLや推奨CD・DVDの紹介付き。フランス・オペラ鑑賞の入門における理論と実践の1冊となっている。

766.1 ||Saw (S.O.)